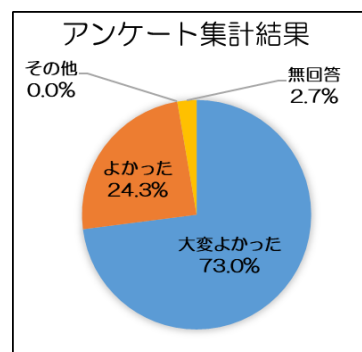


令和5年度 職員研修講座 幼児教育研修会Ⅳ【園長・副園長研修】

目的	園長・副園長としての在り方を考える
日時・場所	令和5年9月6日（水）10：00～12：00 幼児教育センター 研修室
対象	園長・副園長
演題	管理職にとっての20世紀型保育と21世紀型保育
内容	講義
講師	佐賀県幼児教育アドバイザー 庄籠道子 氏

参加者（合計 37 名）			
保育所	幼稚園	認定こども園	その他
18	2	17	0



【感想】

- 先生の熱意が伝わって良かったです。改めて 21 世紀型保育への変革にとりくむきっかけにしたいと思います。
- 理想と現実の狭間に益々ハマったように感じた。手厚くするには人がいる。時間がある。しかし、時間にも資金にも限りがある。保育士の能力や質にも問題もある。どこを優先に21世紀型に変えていくか、園長の手腕がとわれる。
- 子どもの主体性を尊重し、主体性保育を今実際にしています。現場の取り組みとめざしている保育が同じ研修で園にとってはとてもタイムリーな研修でした。
- 地球市民を育てる第一歩を保育でという言葉が印象的でした。話し合いそれを活かしていく場を作っていきたいです。
- すずめの学校、めだかの学校、事例を通して具体的に話していただき、とてもわかりやすく、日頃の自園様子と照らし合わせつつ見つめ直すことができよかった。学び多い時間でした。

